

## これから先もずっとエコ

- 二酸化炭素をはじめとする地球の温室効果ガス削減の効果は、私たちの目で見てすぐに感じられるものではありません。
- しかし、世界各地における近年の異常気象などは地球温暖化が原因と言われているものも少なくありません。
- 地球規模で考えればひとり一人が出来ることはわずかかも知れませんが、ひとり一人が出来ることから実践すれば必ず効果はあらわれます。
- 私たちが今まで快適に暮らしてきた環境を、これから暮らしていく子供たちにきちんと引き継いであげることが、私たちの責任だと思いませんか？

## あさらい

おうちの中でエコライフ

お買い物でエコライフ

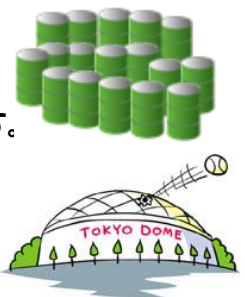
出かけるときもエコライフ

すべて実行すると

CO<sub>2</sub> 約736kg/年  
約40,700円/年  
こんなに節約できます！！

最後に、ちょっと難しい話になりますが、削減できた二酸化炭素約736kgを気体に換算すると、374,600リットルとなり、200リットルドラム缶、約1,870本分です。

軽井沢町の全世帯が実施するとなんと！！東京ドーム2.5個分もの二酸化炭素の削減ができます。



※東京ドーム容積 約124万m<sup>3</sup> 軽井沢町の世帯数 平成20年5月1日現在8,358世帯  
二酸化炭素 1kg 約509リットル にて計算しました。

お問い合わせ 軽井沢町生活環境課環境係  
電話 0267-45-8556  
FAX 0267-46-3165  
e-mail seikatsukankyou@town.karuizawa.nagano.jp

このパンフレットの作成にあたっては、環境省「身近な地球温暖化対策」を参考としました  
<http://www.jccca.org/ondankan/pdf/leaflet02.pdf>



## 家庭でできる地球温暖化対策

私たちの日常生活で、ほんの少し工夫をすると地球温暖化は防げます。  
家計にも優しいエコライフを実践しましょう。

## 軽井沢環境ネットワーク

### KARUIZAWA ECO Network

Stop Environmental destruction

## おうちの中でエコライフ

① 冷房の温度を1℃高く  
暖房の温度を1℃低く設定

CO<sub>2</sub> 約33kg/年  
約1,800円/年

最近、温暖化の影響で？軽井沢でもエアコンを設置する家庭が増えてきましたが・・・  
スイッチを入れる前に、いつもより冷房は高く、暖房は低く温度を設定してみましょう。

③ シャワーを1日1分  
家族みんなで減らす

CO<sub>2</sub> 約69kg/年  
約7,100円/年

からだを洗っている間、お湯の流しっぱなしをやめれば、1分の節約なんてすぐに達成できちゃいます。

⑤ テレビを見る時間を1日  
1時間減らす

CO<sub>2</sub> 約14kg/年  
約800円/年

ながらテレビをやめ、見たい番組を選んでみるようにしましょう。  
食事の時もテレビを消せば、おいしいご飯がさらにおいしく！！

CO<sub>2</sub> 1年間で削減できる二酸化炭素の量  
1年間で節約できる金額

② お風呂の残り湯を洗濯  
に利用する

CO<sub>2</sub> 約7kg/年  
約4,200円/年

みんなでお風呂に入ったり、残り湯を庭の水やりに利用したりすればさらに省エネです。

④ 待機電力を50%削減する  
ジャーの保温を止める

CO<sub>2</sub> 約94kg/年  
約5,300円/年

テレビやビデオなどの主電源を切り長期間使用しない場合はコンセントを抜きましょう。  
また、ジャーやポットの保温も多くの電気を消耗します。ご飯はレンジで温めなおす方がお得です。

⑥ 家族だんらんし、利用しない部屋の  
暖房と照明を2割減らす

CO<sub>2</sub> 約238kg/年  
約10,400円/年

家族で過ごす時間を増やし、コミュニケーションをさらに増やしてみましょう。家族の絆がもっと深まり一石二鳥です。

## お買い物でエコライフ

① 3Rを実行しましょう

3Rとは

- 1) Reduce(リデュース): 資源消費を減らす  
詰め替えができる商品を選ぶ・過剰包装を避けるなど
- 2) Reuse(リユース): 再使用する  
リターナルビンを使う・安易に捨てず修理して使うなど
- 3) Recycle(リサイクル): 再生使用する  
食品トレイやペットボトル、牛乳パックなどを資源回収に出す

リサイクルが可能な製品についているマークの例



資源として再利用が可能な商品についています。  
町の指定場所に資源として出す場合は軽井沢町の分別方法にしたがってください。  
また、ペットボトルや食品トレイ・牛乳パックなどはスーパー等でも資源回収していますので、ご利用なされてはいかがでしょうか。

## 出かけるときもエコライフ

① 週2回往復8kmの  
車の運転をやめる

CO<sub>2</sub> 約184kg/年  
約9,200円/年

買い物や通勤など、普段は自家用車を使用する距離でも、時には自転車や徒歩にしてみましょう。  
ちなみに、中軽井沢から軽井沢までは片道約4km  
借宿から中軽井沢までも約4kmです。

公共交通機関を利用しましょう



③ 町内巡回バスに乗れば、上限200円の運賃で町内を移動できます。  
また軽井沢が渋滞する時期は、鉄道が便利です。

② マイバックを持参しましょう

CO<sub>2</sub> 約58kg/年

家に帰ればごみになってしまうレジ袋を減らすことができます。手軽に始められるリデュースです。

環境にやさしい製品についているマークの例



エコマーク 環境保全に役立つと認められた商品についているラベルです



牛乳パック再利用マーク  
主な製品: トイレトペーパー・ティッシュなど



ペットボトルリサイクル推奨マーク  
主な製品: 衣料品や布製品・文具など



グリーンマーク 古紙を規定の割合以上利用している製品についています

生ごみ処理容器の補助制度を活用し生ごみをたい肥化して、ごみを減らしましょう。  
町では購入金額の1/2以内で上限50,000円の補助制度があります。また、過去にこの制度を利用した方で機器の破損等で使用できなくなった場合、前回の利用から5年が経過していれば再度補助を受けられます

② 1日5分のアイドリング  
ストップ

CO<sub>2</sub> 約39kg/年  
約1,900円/年

暑さ対策にサンシェイド・霜対策にバスタオルなど、停車時の車のガラスに工夫すれば暖気運転が減らせます。  
コンビニなどでのチョットした買い物の時もエンジンOFF